

三段壁を恋人の聖地に

2015-10-22(木) 16:36

白浜町の観光活性化に取り組む「ALL白浜ここでしかできない旅実行委員会」は自殺の名所とも呼ばれている白浜町の観光地「三段壁」のイメージを払拭し恋人たちの聖地とするための取り組みとして観光案内の冊子「白浜恋物語」を制作しました。

白浜恋物語はB4サイズを六つ折にしたポケットサイズです。表紙には、白浜町の観光客誘致に貢献しているジャイアントパンダのカップルが三段壁や円月島、千畳敷などを巡るイラストと恋人たちへのメッセージが添えられています。

また裏面は、「恋人の鐘」が設置された番所山公園をスタートし歓喜神社までの間に、名勝やパワースポットなど11ヶ所を巡るルートが地図と写真でわかりやすく紹介されています。

「白浜恋物語」の制作は白浜町と、白浜観光協会、白浜温泉旅館協同組合白浜町商工会でつくる「ALL白浜ここでしかできない旅実行委員会」が行いました。

三段壁は自殺者が平成20年が19人、去年が11人と平成23年を除き平成20年以降、毎年10件以上に及び自殺しようとし保護された人の数も一昨年が40件、去年も39件あったということです。

白浜町では、自殺を防ぐために、岸壁の歩道沿いに、長さ52メートル高さ120センチの防護柵や監視カメラを設置したほか週に5日、パトロールを行うなどさまざまな取り組みを進めています。

白浜町民生課の三栖健次課長は「恋人たちの聖地とする取り組みを進めることで三段壁の自殺者減少に繋がれば」と話していました。観光冊子「白浜恋物語」は2万部が印刷され町内のホテルや旅館、観光施設などに置くことにしています。